

「教材・教具説明書」

学部(小・中・高)

教材・教具名	鍵盤型切り替えスイッチ
対象児童・生徒	スイッチを使った学習を行う児童生徒
教材教具写真	
作製・制作のねらい	<p>複数のスイッチで操作する機器を学習で使う際に場面に応じて取り替えたい場合があった。また、複数の機器を同時に動かし、組み合わせを場面に応じ変えたいようなことがあった。例えば、音楽の学習で合奏をする際にコードをひくような場面がそれにあたる。</p>
作り方	<p>キーボードごとにスイッチを取り付ける。マイコンやリレー等を使い適切な回路を作る。 マイコンに適切なプログラムを入れる。 動作チェックをする。</p>
教材教具の効果	<p>トーンチャイムの打鍵器を接続し、教師がコードを本教具を使い入力した。伴奏に合わせ、タイミングよくスイッチを入れることで合奏することができた。</p>
今後の課題・改善点	<p>キーを直接押す場合、ワンショット出力ができないので回路を見直す必要がある。また、ラッチ機能等の切り替えられるようにしたほうが活用の幅が増える。</p>